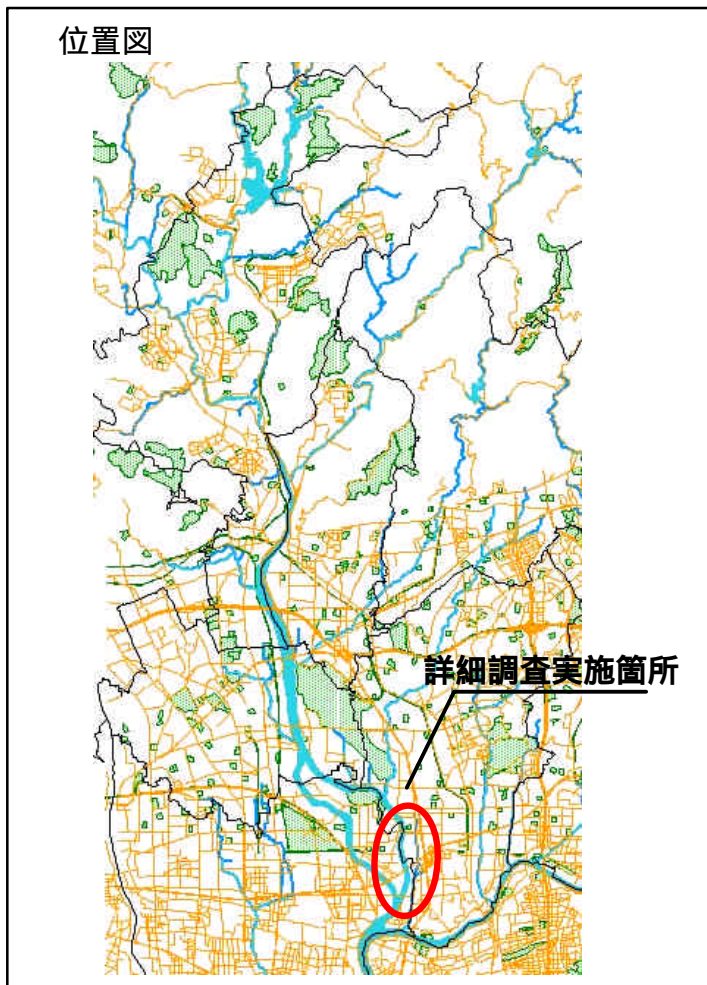


説明資料(第2稿)での記載箇所		章項目	5.3.1	ページ	p.39	行	4行目
事業名	堤防補強		河川名	猪名川			
府県	兵庫県	市町村	尼崎市		地先	戸ノ内	

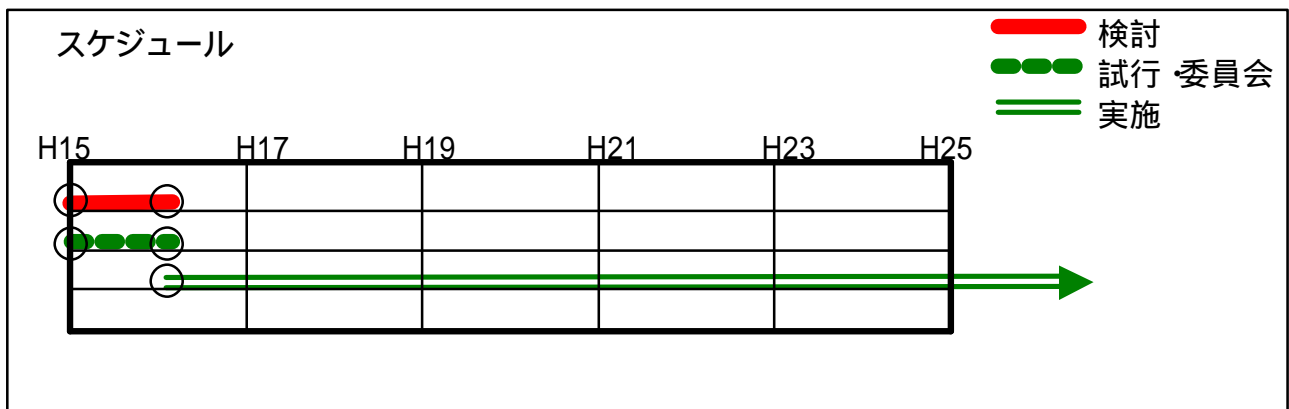
現状の課題
 現在の堤防は必ずしも防災構造物としての安全性について十分な信頼性を有していない。破堤による被害ポテンシャルは現在においても増大し続けており、破堤すれば、人命が失われ、家屋等も破壊され、ライフラインが途絶する等、ダメージを受けることになる。

河川整備の方針
堤防補強
 高規格堤防整備区間及び緊急な対策が必要な区間において堤防補強を実施する。併せて対策効果のモニタリングを実施する。実施の優先度は、破堤したときの背後地への被害影響、堤防危険度を考慮して、緊急堤防補強区間を選定し優先的に実施。



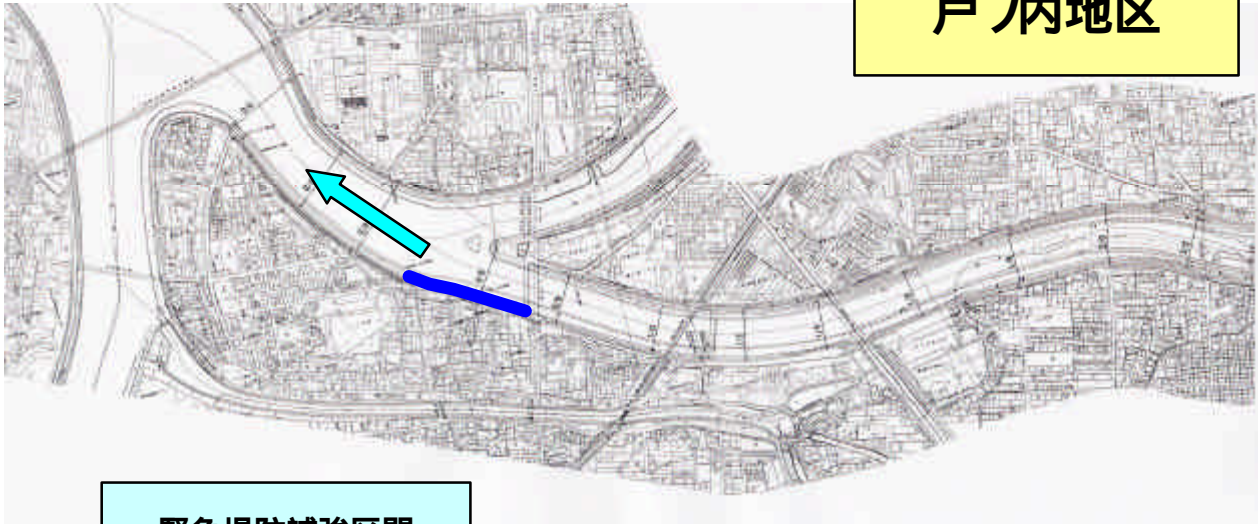
具体的な整備内容
 緊急堤防補強区間対象延長
 (詳細調査実施) L=約200m

事業の数量・緒元等
 浸透対策 L=約200m



平面図

猪名川
戸ノ内地区



緊急堤防補強区間
対象延長
(詳細調査実施)
L= 約 200m

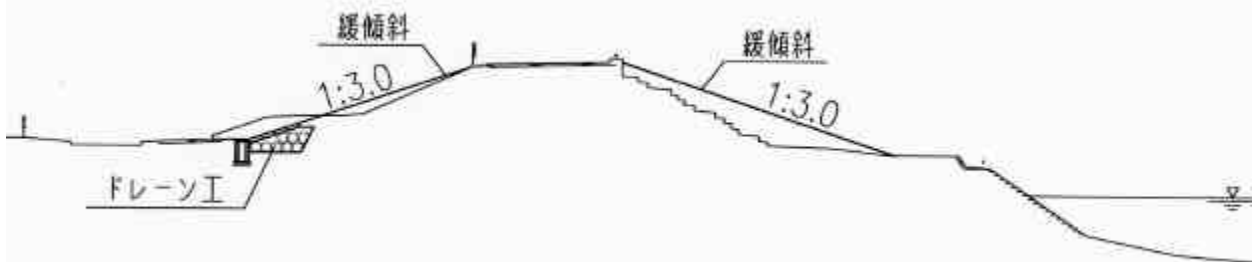
— 浸透

横断図

< 堤防補強の一例 >

川裏側

川表側

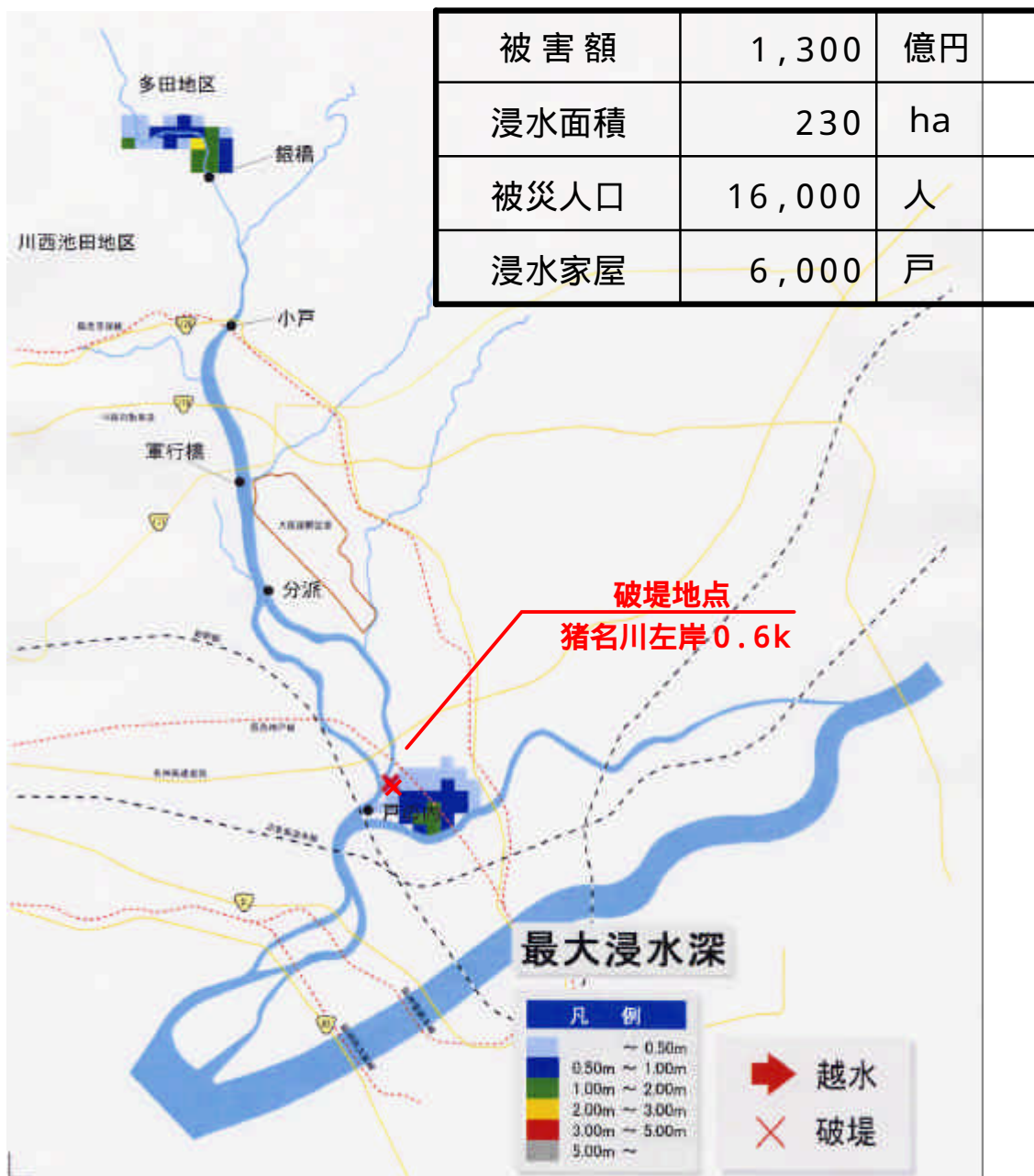


実施にあたっては「淀川堤防強化検討委員会」にて早急に検討する。

整備効果

堤防補強により 破堤による洪水被害の回避 軽減を図る。

【既往最大洪水(S35.8)が起こった場合】



提案理由

現況



現地

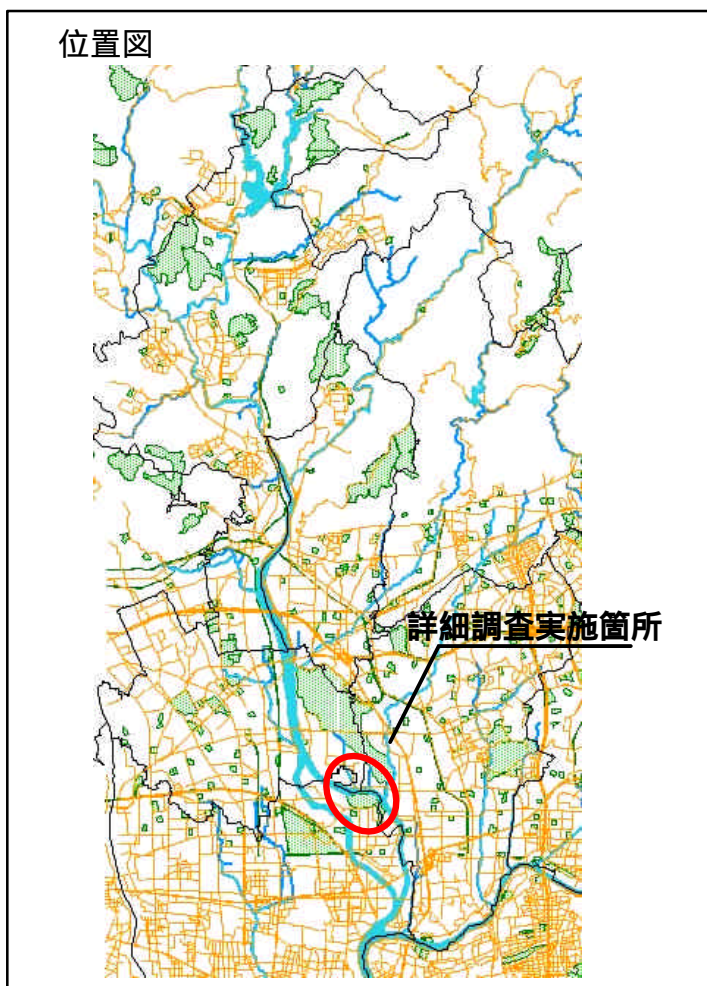


(猪名川左岸0.6km付近)

説明資料(第2稿)での記載箇所		章項目	5.3.1	ページ	p.39	行	4行目
事業名	堤防補強		河川名	猪名川			
府県	兵庫県	市町村	尼崎市		地先	田能	

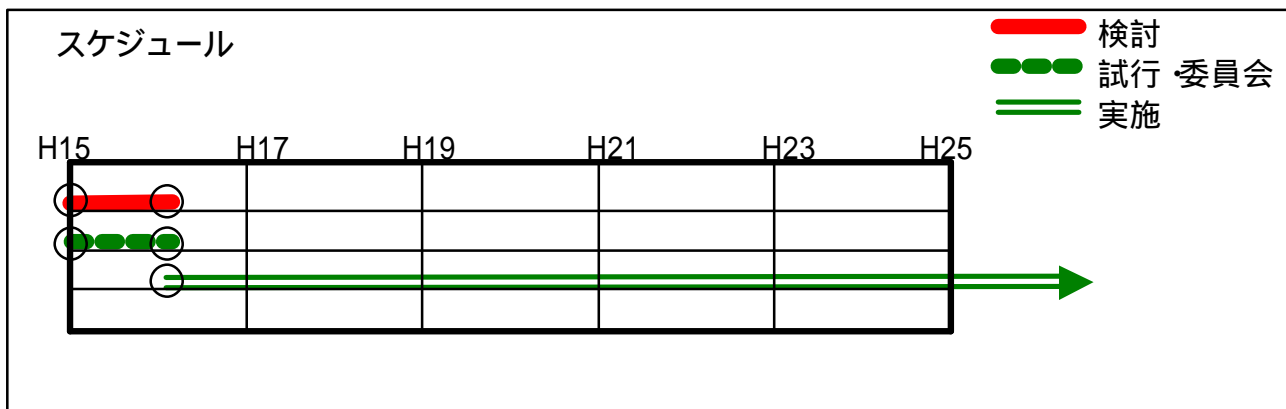
現状の課題
 現在の堤防は必ずしも防災構造物としての安全性について十分な信頼性を有していない。破堤による被害ポテンシャルは現在においても増大し続けており、破堤すれば、人命が失われ、家屋等も破壊され、ライフラインが途絶する等、ダメージを受けることになる。

河川整備の方針
 堤防補強
 高規格堤防整備区間及び緊急な対策が必要な区間において堤防補強を実施する。併せて対策効果のモニタリングを実施する。実施の優先度は、破堤したときの背後地への被害影響、堤防危険度を考慮して、緊急堤防補強区間を選定し優先的に実施。



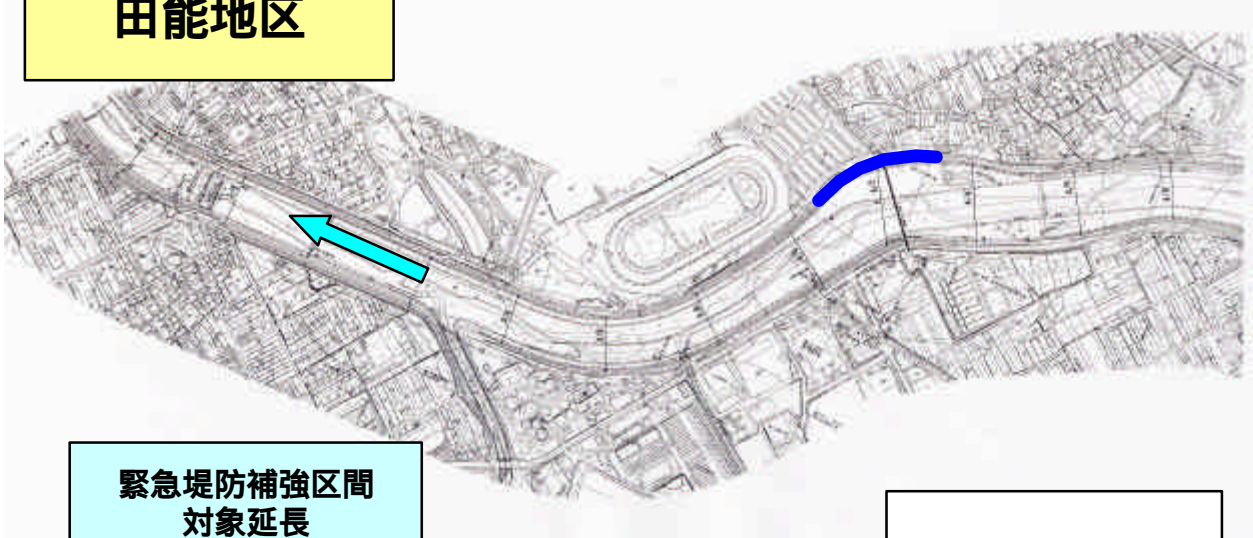
具体的な整備内容
 緊急堤防補強区間対象延長
 (詳細調査実施) L=約200m

事業の数量・緒元等
 浸透対策 L=約200m



平面図

**猪名川
田能地区**



**緊急堤防補強区間
対象延長
(詳細調査実施)
L= 約 200m**

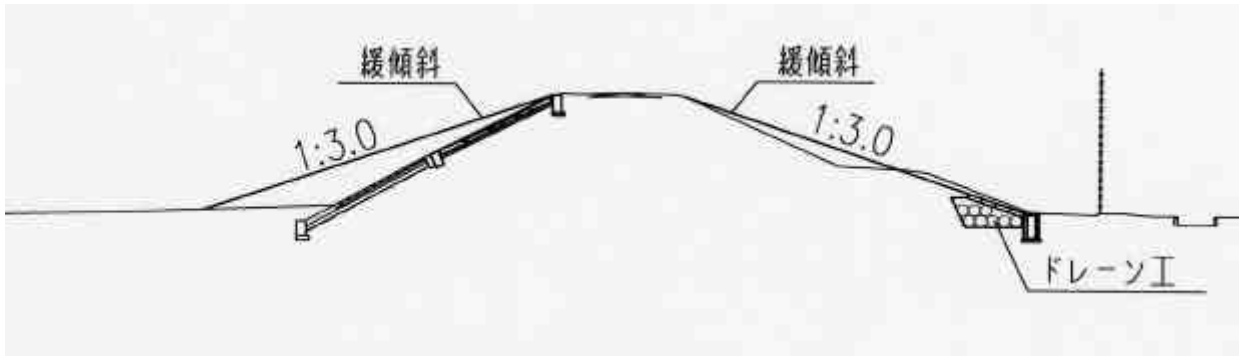
— 浸透

横断図

< 堤防補強の一例 >

川表側

川裏側



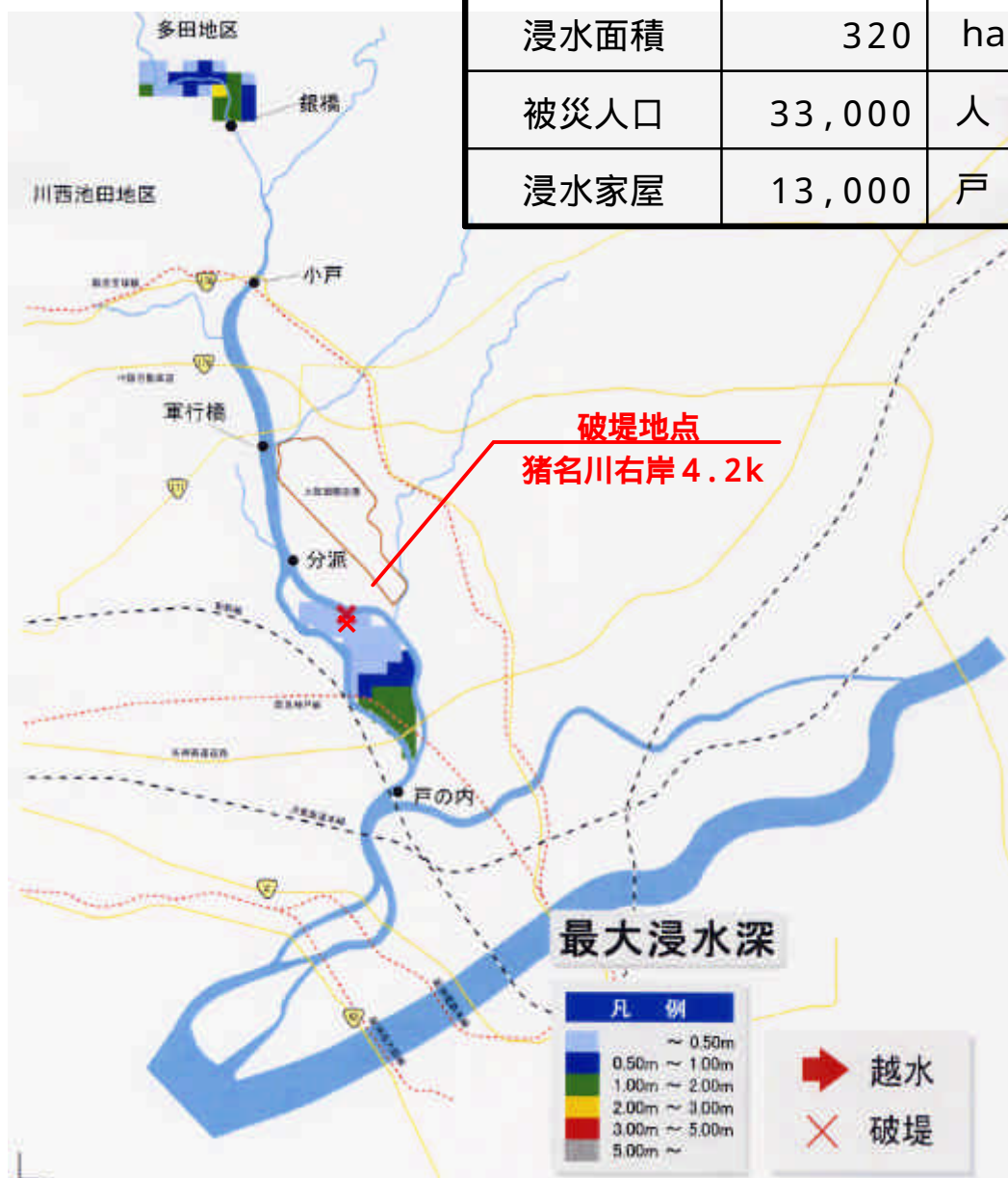
実施にあたっては「淀川堤防強化検討委員会」にて早急に検討する。

整備効果

堤防補強により 破堤による洪水被害の回避 軽減を図る。

【既往最大洪水(S35.8)が起こった場合】

被害額	2,400	億円
浸水面積	320	ha
被災人口	33,000	人
浸水家屋	13,000	戸



提案理由

現況



現地



(猪名川右岸4.2km付近)

説明資料(第2稿)での記載箇所		章項目	5.3.1	ページ	p.39	行	4行目
事業名	堤防補強		河川名	猪名川			
府県	兵庫県	市町村	伊丹市		地先	岩屋	

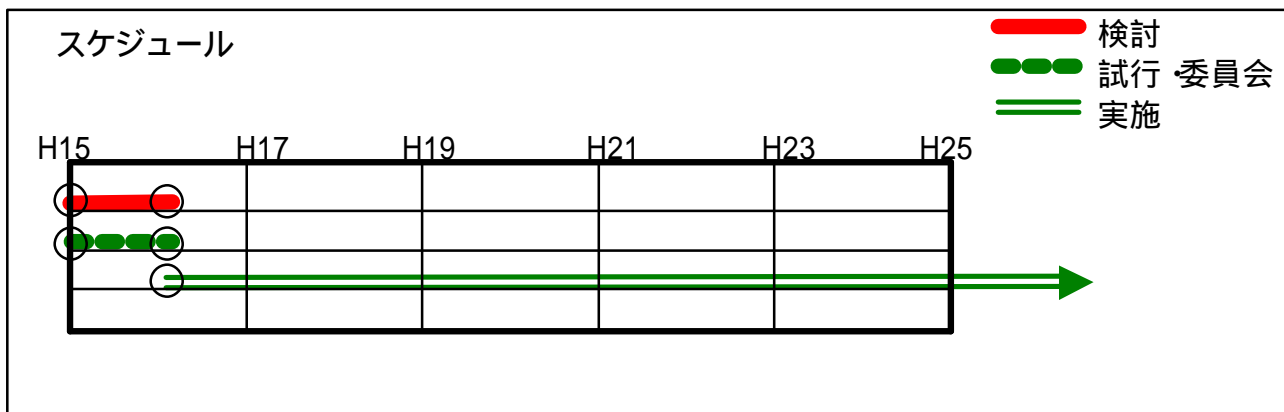
現状の課題
 現在の堤防は必ずしも防災構造物としての安全性について十分な信頼性を有していない。破堤による被害ポテンシャルは現在においても増大し続けており、破堤すれば、人命が失われ、家屋等も破壊され、ライフラインが途絶する等、ダメージを受けることになる。

河川整備の方針
堤防補強
 高規格堤防整備区間及び緊急な対策が必要な区間において堤防補強を実施する。併せて対策効果のモニタリングを実施する。実施の優先度は、破堤したときの背後地への被害影響、堤防危険度を考慮して、緊急堤防補強区間を選定し優先的に実施。



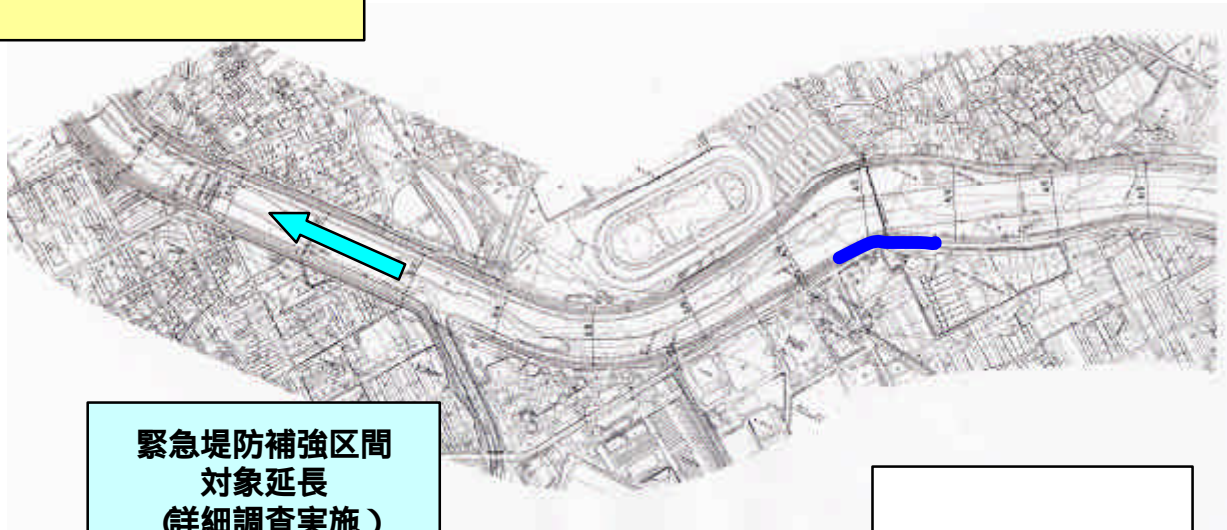
具体的な整備内容
 緊急堤防補強区間対象延長
 (詳細調査実施) L=約200m

事業の数量・緒元等
 浸透対策 L=約200m



平面図

猪名川
岩屋地区



緊急堤防補強区間
対象延長
(詳細調査実施)
L= 約 200m

— 浸透

横断図

< 堤防補強の一例 >

川裏側

川表側

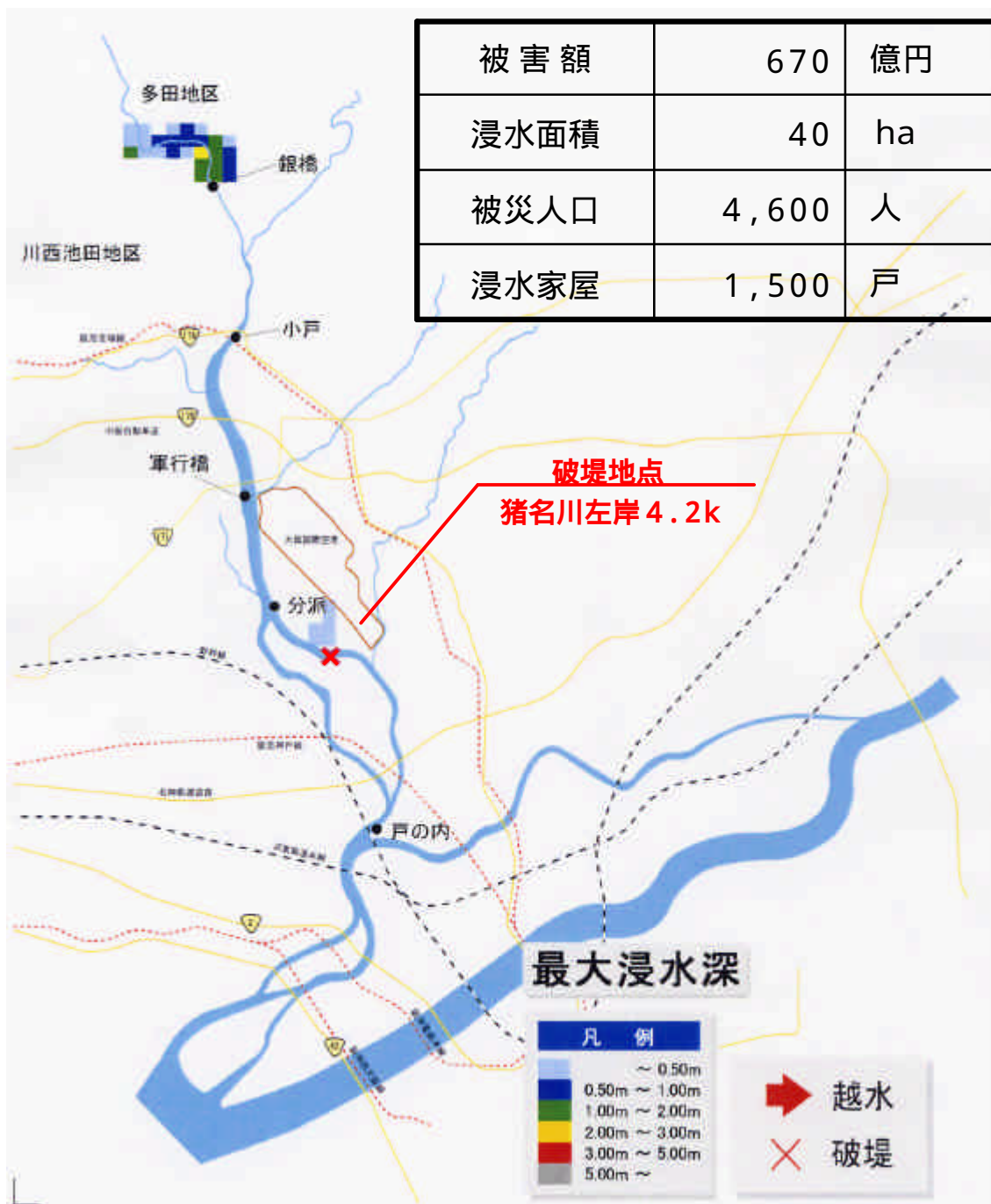


実施にあたっては「淀川堤防強化検討委員会」にて早急に検討する。

整備効果

堤防補強により 破堤による洪水被害の回避 軽減を図る。

【既往最大洪水(S35.8)が起こった場合】



提案理由

現況



現地



(猪名川左岸4.2km付近)